

カログラ錠 120mg

【この薬は？】

販売名	カログラ錠 120mg CAROGRA Tablets
一般名	カロテグラストメチル Carotegrast Methyl
含有量 (1錠中)	120mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、インテグリン阻害剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、リンパ球などの表面にある $\alpha 4$ インテグリンというたんぱく質の機能を阻害し、主にリンパ球が引き起こす腸管の炎症を抑えることにより、潰瘍性大腸炎の症状を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。

中等症の潰瘍性大腸炎 (5-アミノサリチル酸製剤による治療で効果不十分な場合に限る)

- ・この薬は、過去の治療において、5-アミノサリチル酸製剤による適切な治療を行っても、疾患に起因する明らかな臨床症状が残る場合に使用されます。
- ・この薬は進行性多巣性白質脳症 (PML) 発現リスクを考慮し、維持療法には使用

されません。

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にカログラ錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性がある人
 - ・肝臓に重度の障害がある人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・免疫不全または免疫抑制剤の使用等により高度の免疫抑制の状態にある人
 - ・肝臓に中等度の障害のある人
 - ・胆道閉塞のある人
 - ・妊娠する可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬と同様の作用メカニズムを持つ抗体薬ナタリズマブにより、進行性多巣性白質脳症（PML）があらわれることがあり、使用が長期になる場合、発現の危険性が高くなることが知られています。PMLの発現リスクを抑えるため使用期間や使用の再開に当たっては医師と十分に話し合ってください。
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量や使用期間は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

1回量	8錠
飲む回数	1日3回 食後

- ・この薬は、6ヶ月を超えて継続することはできません。
- ・投与終了後、再び使用する場合は、少なくとも8週間休薬します。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

- ・決して2回分を一度に飲まないでください。
- ・飲み忘れに気づいた場合には、気がついた時に1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬は、感染症に対する免疫能に影響をおよぼす可能性があるため、感染症にかかりやすくなったり、感染症が悪化する場合があります。感染症の症状（発熱、寒気、体がだるい）があらわれた場合には、速やかに医師に相談してください。
- ・免疫抑制剤およびナタリズマブ（多発性硬化症治療剤）との併用は避けることとされています。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。
- ・妊娠する可能性のある人は服用期間中および服用終了後の一定期間は適切な避妊を行ってください。
- ・妊娠がわかった場合には、ただちに使用を中止し、すぐに主治医に相談してください。妊娠を希望する場合も主治医に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・PMLが疑われる症状（けいれん、意識の低下、意識の消失、しゃべりにくい、物忘れをする、手足のまひ等）に十分注意し、症状があらわれた場合には、ただちに医師に連絡してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
進行性多巣性白質脳症（PML） しんこうせいたそうせいはいくしつのおしょう（ピーエムエル）	けいれん、意識の低下、意識の消失、しゃべりにくい、物忘れをする、手足のまひ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	けいれん
頭部	意識の低下、意識の消失、物忘れをする
口や喉	しゃべりにくい
手・足	手足のまひ

【この薬の形は？】

PTP シート	表	裏
形状	楕円形のフィルムコーティング錠 表	裏
長径と短径	17.0mm と 7.5mm	
厚さ	5.9mm	
重さ	537.86mg	
色	白色または帯黄白色～帯黄緑白色	
識別コード	EA2-K	

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	カロテグラストメチル
添加剤	メチルセルロース、クロスカルメロースナトリウム、クロスポリドン、結晶セルロース、部分アルファー化デンプン、D-マンニトール、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール 6000、酸化チタン、タルク

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・吸湿性が強いので、服用直前までPTPシートから取り出さないでください。また、保管時は湿気を避け、PTPシートを破損しないように注意してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。

- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：EA ファーマ株式会社 (<https://www.eapharma.co.jp/>)

くすり相談室

電話：0120-917-719

受付時間：9時～17時30分（月～金）

9時～17時（土、日、祝日）

販売会社：キッセイ薬品工業株式会社 (<https://www.kissei.co.jp/>)

くすり相談センター

電話：0120-007-622

受付時間：9時～17時40分

（土日祝日・当社休日を除く）